

Ⅳ 漁業資源調査

1 ズワイガニ資源調査(我が国周辺漁業資源調査：独立行政法人水産総合研究センター委託事業)

石田敏則

目 的

国は、我が国周辺漁業資源の適切な保存及び合理的な利用を図るため、資源診断、動向予測、最適管理手法の検討を行うとともに、これに必要な基礎資料の整備を進めている。

ズワイガニは、平成9年1月からTACの対象種であることから、県は、独立行政法人水産総合研究センターの委託を受け、TACを算定するために必要となる、甲幅、体重、性別、生殖腺重量等を測定する精密調査及び統計調査を実施した。

方 法

統計調査では、相馬原釜漁協漁業種類別水揚月報を用いて、雌雄別水揚量等を集計した。

精密測定調査では、相馬原釜漁協から購入した個体について甲幅、重量、性別、生殖腺重量、鉗脚高等の測定を行った。

結 果

(1) 統計調査

表1に相馬原釜漁協における平成13年漁期の月別雌雄別の水揚量等を示す。

表1 相馬原釜におけるズワイガニ水揚量、水揚金額及び平均単価

年 月	項 目	オス	メス
平成13年12月	水揚量(kg)	5,785	8,647
	水揚金額(円)	7,438,177	9,154,864
	平均単価(円/kg)	1,286	1,059
平成14年1月	水揚量(kg)	18,877	15,320
	水揚金額(円)	16,778,266	18,259,226
	平均単価(円/kg)	889	1,192
平成14年2月	水揚量(kg)	20,198	20,420
	水揚金額(円)	23,474,804	21,567,625
	平均単価(円/kg)	1,162	1,056
平成14年3月	水揚量(kg)	10,936	9,210
	水揚金額(円)	9,616,202	9,616,928
	平均単価(円/kg)	879	1,044
平成13年漁期計	水揚量(kg)	55,795	53,597
	水揚金額(円)	57,307,449	58,598,643
	平均単価(円/kg)	1,027	1,093